

Ⅱ 調査結果

1 施設の概要

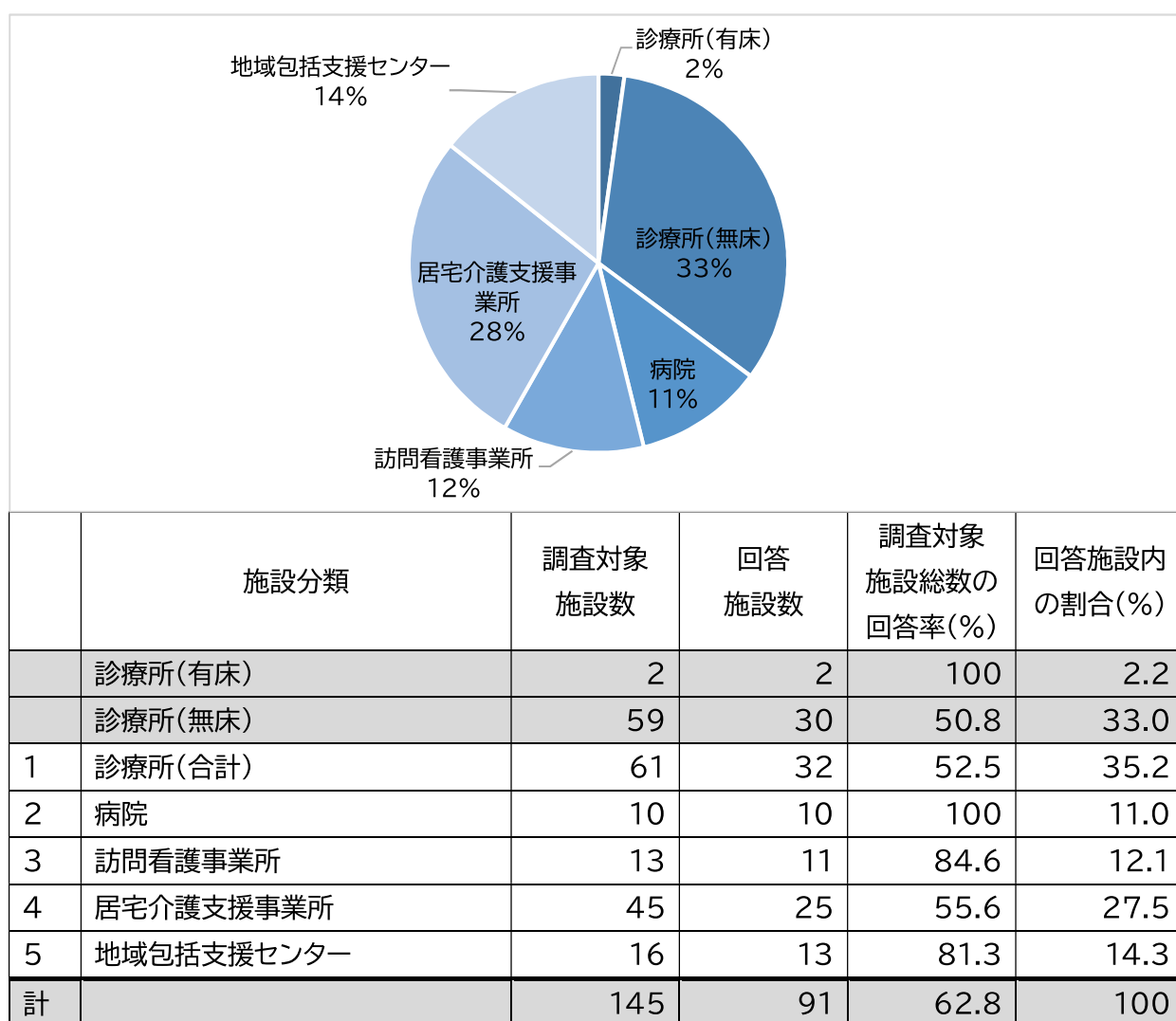
【Q1】市町

	市町名	調査対象 施設数	回答 施設数	調査対象 施設総数の 回答率(%)	回答施設内 の割合(%)
1	石巻市	117	74	63.2	81.3
2	東松島市	25	14	56.0	15.4
3	女川町	3	3	100	3.3
計		145	91	62.8	100

【Q2】施設名

(集計省略)

【Q3】施設分類



【Q4】回答者所属課
(集計省略)

【Q5】回答者職種

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①医師	23	1	0	0	0	24	26.4
②看護師・准看護師	4	7	9	0	2	22	24.2
③薬剤師	0	0	0	0	0	0	0
④理学療法士・作業 療法士・言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0
⑤社会福祉士	0	0	0	0	6	6	6.6
⑥精神保健福祉士	0	2	0	0	0	2	2.2
⑦ケアマネジャー	0	0	0	20	2	22	24.2
⑧介護福祉士	0	0	0	1	0	1	1.1
⑨生活相談員	0	0	0	0	0	0	0
⑩施設管理者	2	0	1	3	3	9	9.9
⑪その他(自由記載)	3	0	1	0	0	4	4.4
無回答	0	0	0	1	0	1	1.1

<その他> 事務職、代表取締役

2 看取りの状況

【Q6】貴施設では看取りの時期の方を支援することはありますか。(N=91)

	回答施設数	割合(%)
ある	58	63.7
ない	33	36.3

(施設別)

※下段は施設ごとの割合(%)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計
ある	13 40.6	9 90.0	9 81.8	22 88.0	5 38.5	58
ない	19	1	2	3	8	33

◆【Q6】で「ある」と答えた方にお聞きます。(N=58)

【Q6-1】看取りの時期の方の支援は年間何件程度ですか。

	回答施設数	割合(%)
～10 件	34	58.6
11～99 件	16	27.6
100 件～	3	5.2
無回答	5	8.6

【Q6-2】看取りの時期において中心的に関わる職員はどなたですか。(当てはまるもの全てに○)

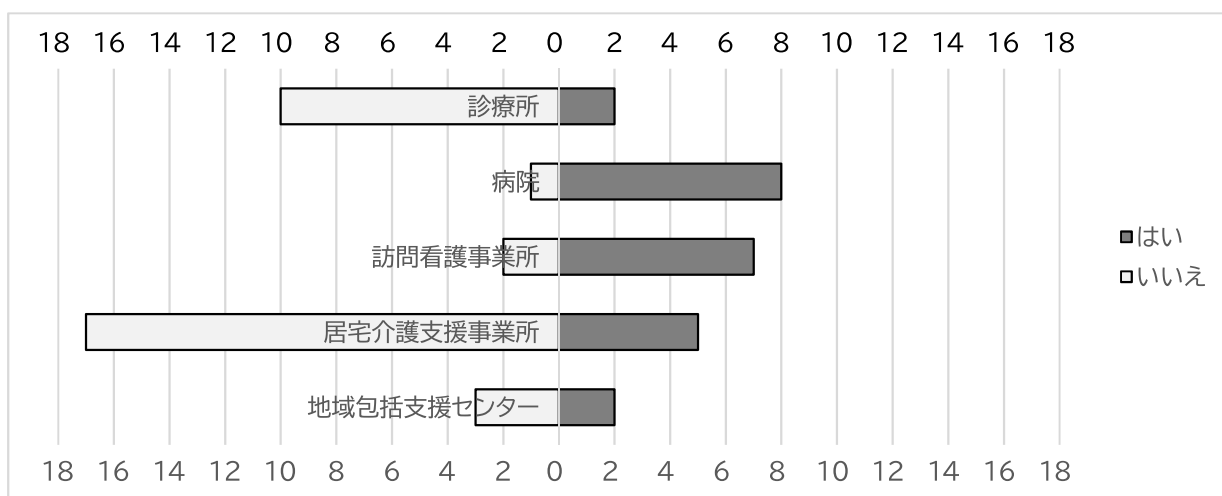
	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①医師	12	8	4	20	3	47	81.0
②看護師・准看護師	7	9	9	21	5	51	87.9
③薬剤師	1	1	1	9	1	13	22.4
④理学療法士・作業 療法士・言語聴覚士	0	0	0	1	0	1	1.7
⑤社会福祉士	0	1	0	0	2	3	5.2
⑥精神保健福祉士	0	0	0	0	0	0	0.0
⑦ケアマネジャー	0	0	3	16	5	24	41.4
⑧介護福祉士	1	0	1	4	1	7	12.1
⑨生活相談員	0	0	0	0	0	0	0.0
⑩施設管理者	0	0	1	2	0	3	5.2
⑪その他(自由記載)	0	0	1	1	0	2	3.4

【Q6-3】看取りに関する指針、ガイドライン、マニュアル等を作成していますか。

	回答施設数	割合(%)
はい	24	41.4
いいえ	33	56.9
無回答	1	1.7

(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計
はい	2	8	7	5	2	24
いいえ	10	1	2	17	3	33
無回答	1	0	0	0	0	1



【Q6-4】実際に看取りの場面に立ち会うことはありますか。

	回答施設数	割合(%)
はい	39	67.2
いいえ	19	32.8

(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計
はい	13	6	9	9	2	39
いいえ	0	3	0	13	3	19

◆【Q6-4】で「はい」と答えた方にお聞きます。(N=39)

【Q6-4①】自宅での看取りは年間何件程度ですか。

※自宅での看取りとは、ご本人や家族の家での看取りの他に、サービス付高齢者住宅、有料老人ホームに入居中の方も指します。入所介護施設での看取りは含みません。

	回答施設数	割合(%)
0 件	3	7.7
1～10件	23	59.0
11～50件	9	23.1
51件～	2	5.1
無回答	2	5.1

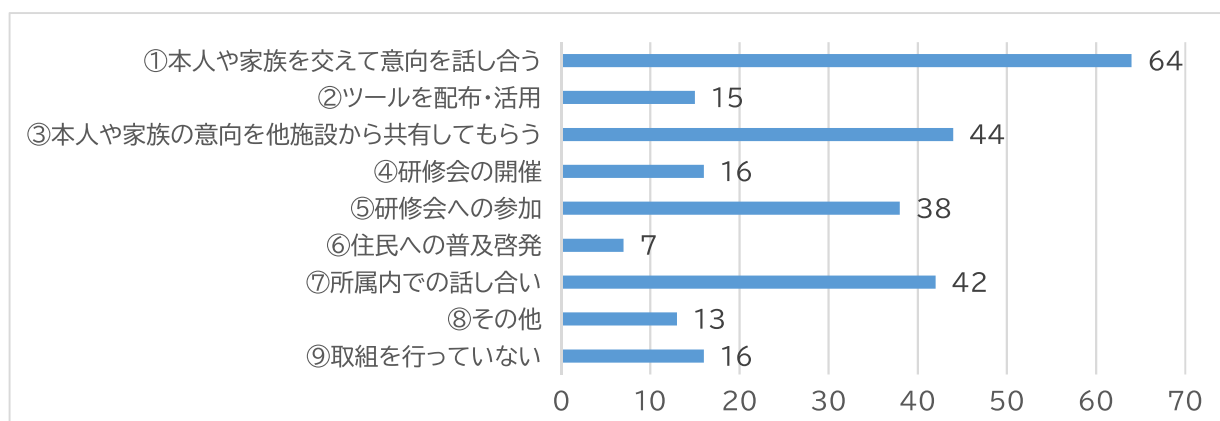
【Q6-4②】本人の意思を踏まえた看取りの対応で工夫していることは何ですか。(自由記載)
(集計省略)

【Q6-4③】本人の意思を踏まえた対応が出来ず困ったことがあれば教えてください。(自由記載)
(集計省略)

3 ACPへの取組について

【Q7】貴施設では ACP や意思決定支援に関してどのような取組を行っていますか。(N=91)

(当てはまるもの全てに○)

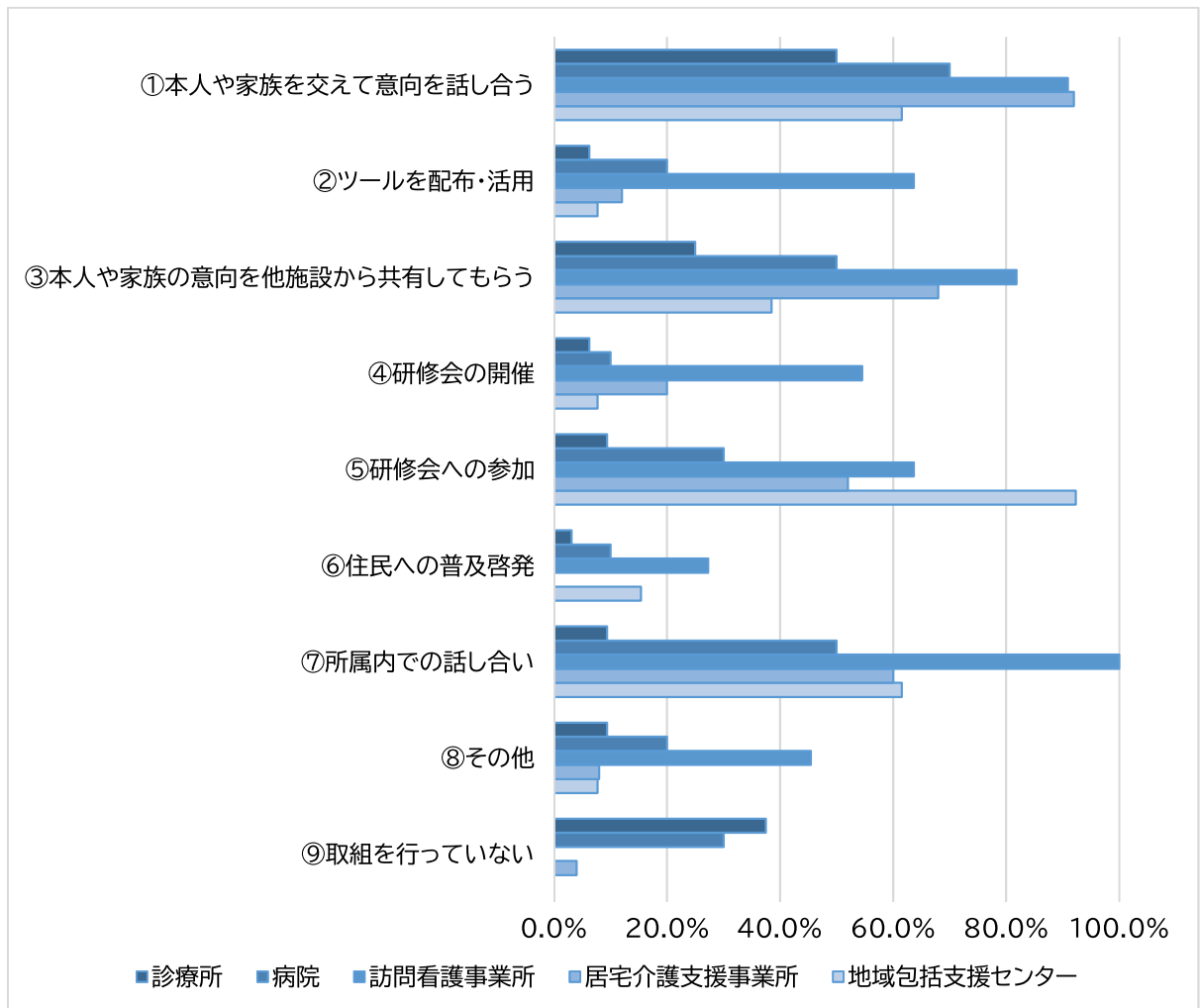


(施設別)

※下段は施設ごとの割合、最も多い回答に網掛け

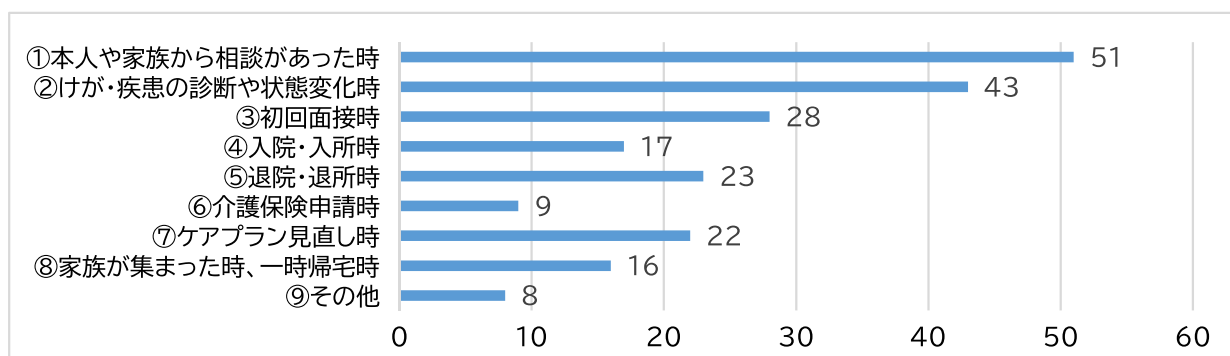
	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①本人や家族を交えて意向を話し合う	16 50.0	7 70.0	10 90.9	23 92.0	8 61.5	64	70.3
②ツールを配布・活用	2 6.3	2 20.0	7 63.6	3 12.0	1 7.7	15	16.5
③本人や家族の意向を他施設から共有してもらう	8 25.0	5 50.0	9 81.8	17 68.0	5 38.5	44	48.4
④研修会の開催	2 6.3	2 10.0	6 54.5	5 20.0	1 7.7	16	17.6
⑤研修会への参加	3 9.4	3 30.0	7 63.6	13 52.0	12 92.3	38	41.8
⑥住民への普及啓発	1 3.1	1 10.0	3 27.3	0 0.0	2 15.4	7	7.7
⑦所属内での話し合い	3 9.4	5 50.0	11 100	15 60.0	8 61.5	42	46.2
⑧その他	3 9.4	2 20.0	5 45.5	2 8.0	1 7.7	13	14.3
⑨取組を行っていない	12 37.5	3 30.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	16	17.6

※②: ツールとは、本人や家族の意向を聞き取り、記入するシートやノート、パンフレット等を指します。



◆Q7で「①本人や家族を交えて意向を話し合う」を選んだ方にお聞きします。(N=64)

【Q7-1】ACPについて切り出すタイミングについて教えてください。(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①本人や家族から相談があった時	13	5	9	19	5	51	79.7
②けが・疾患の診断や状態変化時	8	3	8	17	7	43	67.2
③初回面接時	6	2	9	9	2	28	43.8
④入院・入所時	5	5	1	5	1	17	26.6
⑤退院・退所時	3	3	1	10	6	23	35.9
⑥介護保険申請時	2	0	1	3	3	9	14.1
⑦ケアプラン見直し時	2	0	4	11	5	22	34.4
⑧家族が集まった時、一時帰宅時	2	0	3	8	3	16	25.0
⑨その他	0	4	3	1	0	8	12.5

<その他>

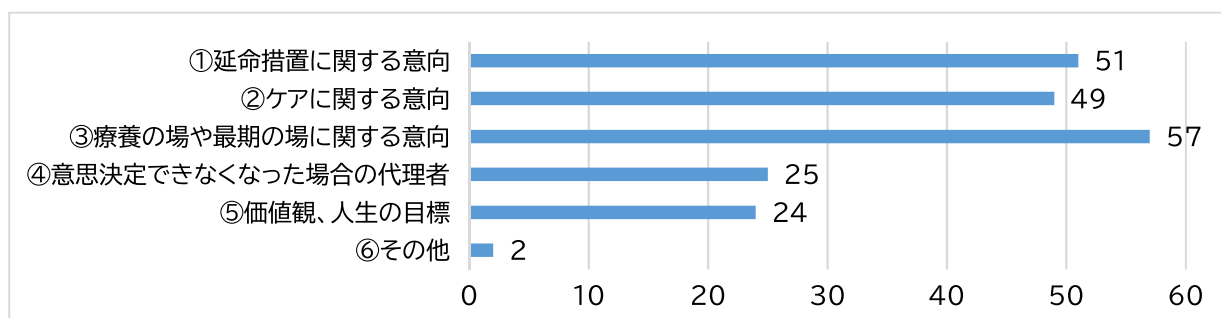
- 今後回復が見込めないと医師より説明があった時
- 初回往診時
- 前医からの紹介状の確認
- 入院中、状態変化があった時
- 病状で回復の見込みがない状態等
- 普段の会話でこれまで大切にしてきた事や家族の歴史などの話題が出てきたとき
- 普段の訪問時のさりげない会話の中に盛り込む
- 本人とご家族の意向が食い違っている場合(自宅退院への希望等)／退院後の生活が入院前に比べ大きく変化する場合

【Q7-2】ACP について主にどの職種が中心となって本人や家族と話していますか。

(当てはまるもの全てに○)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①医師	15	5	9	21	4	54	84.4
②看護師・准看護師	8	7	10	21	6	52	81.3
③薬剤師	0	0	0	4	0	4	6.3
④理学療法士・作業 療法士・言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0.0
⑤社会福祉士	0	2	0	0	4	6	9.4
⑥精神保健福祉士	0	0	0	0	1	1	1.6
⑦ケアマネジャー	1	0	4	16	8	29	45.3
⑧介護福祉士	0	0	1	3	0	4	6.3
⑨生活相談員	0	0	0	1	1	2	3.1
⑩施設管理者	2	0	2	2	1	7	10.9
⑪その他(自由記載)	0	0	0	0	0	0	0.0

【Q7-3】話し合う内容にはどのような項目を含みますか。(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

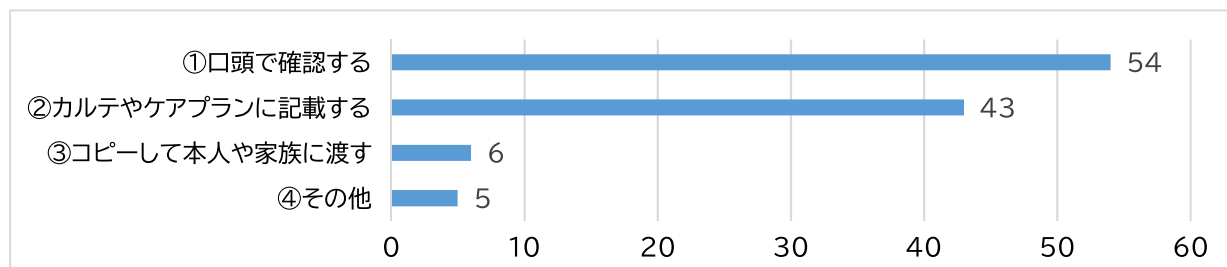
	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①延命措置に関する 意向	11	7	8	20	5	51	79.7
②ケアに関する意向	9	3	9	20	8	49	76.6
③療養の場や最期の 場に関する意向	14	6	10	20	7	57	89.1
④意思決定できなく なった場合の代理者	3	3	5	9	5	25	39.1
⑤価値観、人生の目標	4	3	6	7	4	24	37.5
⑥その他	0	0	2	0	0	2	3.1

<その他>

- したいことがないかの確認
- 支えになっている事

【Q7-4】話し合った内容について、本人や家族とどのように共有されていますか。

(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①口頭で確認する	12	4	10	21	7	54	84.4
②カルテやケアプラン に記載する	9	5	8	17	4	43	67.2
③コピーして本人や 家族に渡す	2	1	0	2	1	6	9.4
④その他	0	2	2	0	1	5	7.8

<その他>

- その場で紙に書く。
- 看護師が必ず同席し理解できない状況である時には、再度話し合いの場を設けるか、内容によっては看護師で分かりやすく説明している。
- 自作のノートに記載してもらったり、看護師が代筆している。記載したノートはそのまま本人や家族に渡し、カルテには内容を記録している。
- 実態把握票への記入／引継ぎ先の居宅介護支援事業所との共有
- 訪問看護計画書への反映

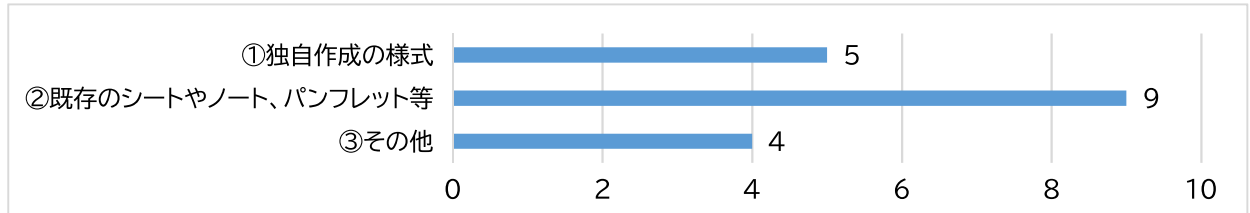
【Q7-4-1】話し合いの流れや方法について、工夫していることがあれば具体的に教えてください。

(自由記載)

(集計省略)

◆Q7で「②ツールを配布・活用」を選んだ方にお聞きします。(N=15)

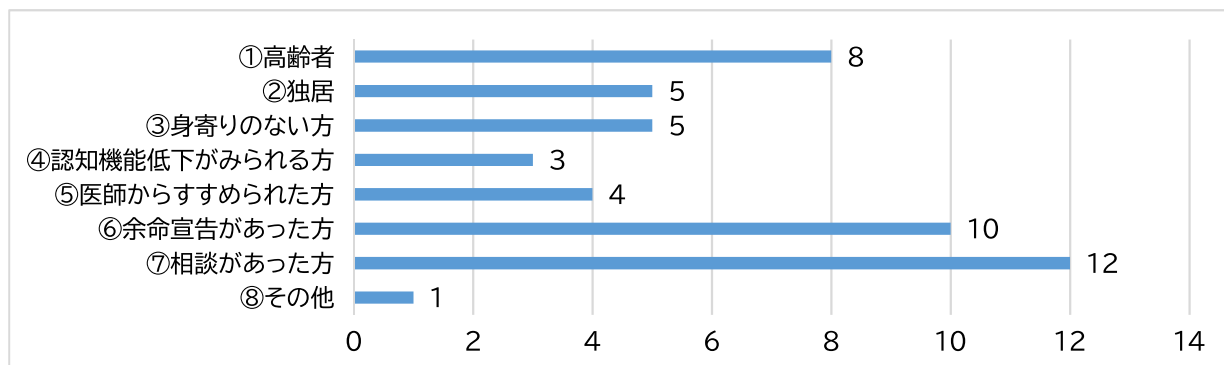
【Q7-5】配布・活用しているツールは何ですか。(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①独自作成の様式	1	2	1	1	0	5	33.3
②既存のシートやノート、パンフレット等	1	0	5	2	1	9	60.0
③その他	0	0	4	0	0	4	26.7

【Q7-6】ツールを配布・活用する対象について教えてください。(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

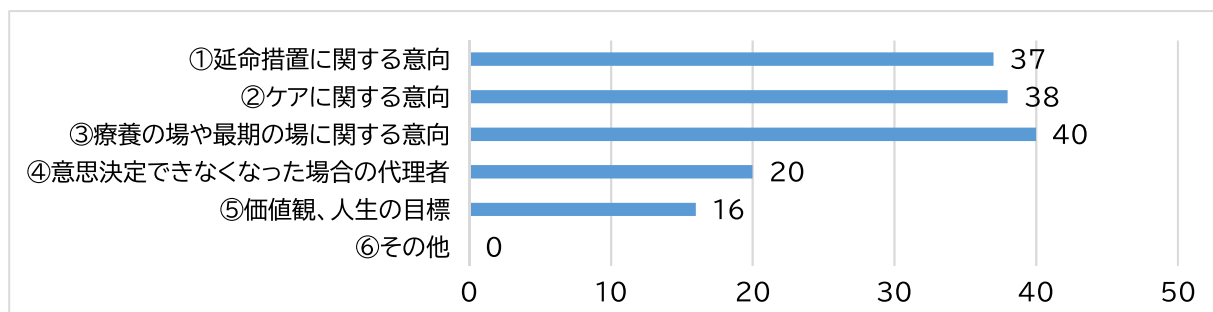
	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①高齢者	1	1	4	1	1	8	53.3
②独居	1	1	2	1	0	5	33.3
③身寄りのない方	1	1	2	1	0	5	33.3
④認知機能低下が見 られる方	1	1	1	0	0	3	20.0
⑤医師からすすめら れた方	1	2	1	0	0	4	26.7
⑥余命宣告があった 方	1	2	5	1	1	10	66.7
⑦相談があった方	2	2	5	3	0	12	80.0
⑧その他	0	0	1	0	0	1	6.7

<その他>

- 配布はせず、聞き取りのツールとして看護師が使っている。まだ試作中。

◆Q7 で「③本人や家族の意向を他施設から共有してもらう」を選んだ方にお聞きます。(N=44)

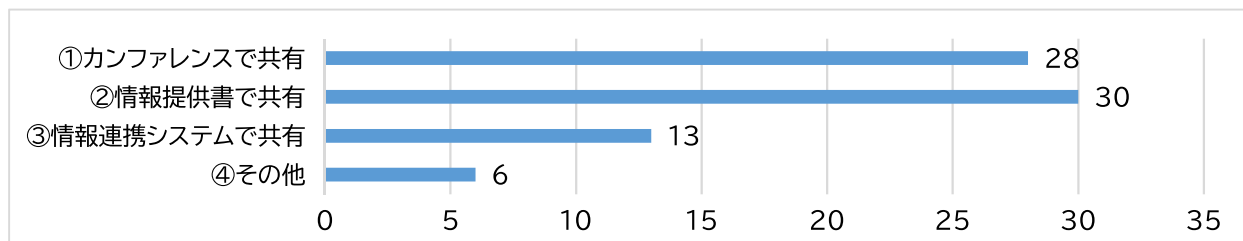
【Q7-7】共有する項目にはどのような内容を含みますか。(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①延命措置に関する 意向	7	4	9	14	3	37	84.1
②ケアに関する意向	8	1	8	16	5	38	86.4
③療養の場や最期の 場に関する意向	8	3	9	16	4	40	90.9
④意思決定できなく なった場合の代理者	4	0	6	8	2	20	45.5
⑤価値観,人生の目標	3	0	5	5	3	16	36.4
⑥その他	0	0	0	0	0	0	0.0

【Q7-8】どのような方法で他施設と共有していますか。(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①カンファレンスで共有	4	1	6	13	4	28	63.6
②情報提供書で共有	7	5	6	10	2	30	68.2
③情報連携システム で共有	3	0	7	2	1	13	29.5
④その他	0	1	2	2	1	6	13.6

<その他>

- 電話
- CM のみが聞いた場合は、関係事業所へ電話にて情報共有
- オンラインカンファレンス
- サービス担当者会議や在宅診療時に同席

◆Q7で「④研修会の開催」を選んだ方にお聞きます。(N=16)

【Q7-9】開催した研修のテーマについて2つまで教えてください。

(集計省略)

◆Q7で「⑤研修会への参加」を選んだ方にお聞きます。(N=38)

【Q7-10】参加した研修のテーマについて2つまで教えてください。

(集計省略)

◆Q7で「⑥住民への普及啓発」を選んだ方にお聞きます。(N=7)

【Q7-11】普及啓発の方法を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①市民講座	0	1	0	0	0	1	14.3
②高齢者向けサロン・ 認知症カフェ等	0	0	0	0	2	2	28.6
③その他	1	1	2	0	0	4	57.1

◆【Q7】で「⑦所属内での話し合い」を選んだ方にお聞きます。(N=42)

【Q7-12】どのような話し合いを行っていますか。(自由記載)

(集計省略)

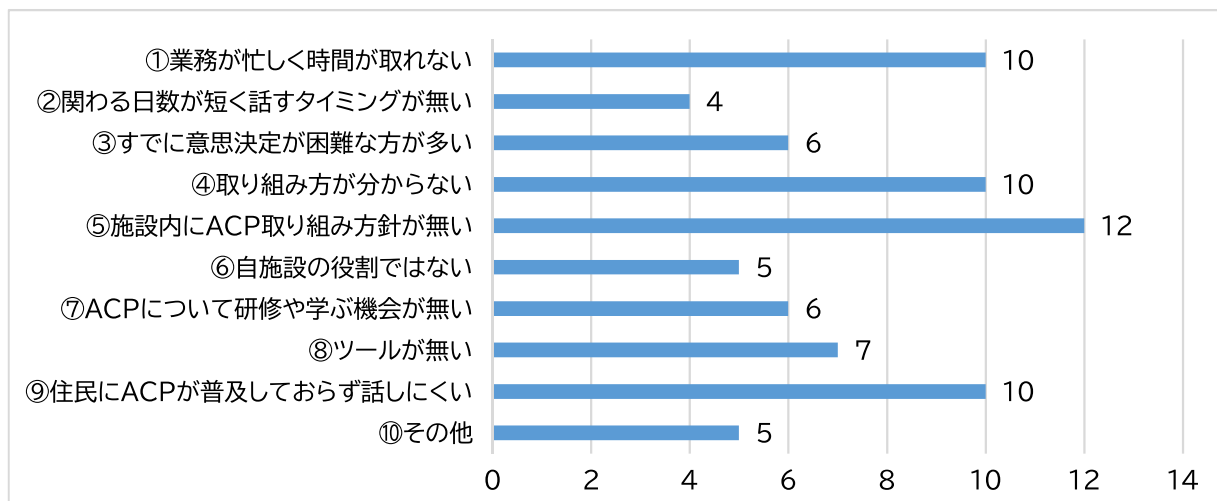
◆【Q7】で「⑧その他」を選んだ方にお聞きます。(N=13)

【Q7-13】その他の内容を教えてください。(自由記載)

(集計省略)

◆【Q7】で「⑨取組を行っていない」を選んだ方にお聞きます。(N=16)

【Q7-14】取組を行っていない理由を教えてください。(当てはまるもの全てに○)



(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①業務が忙しく時間 が取れない	7	0	1	2	0	10	62.5
②関わる日数が短く 話すタイミングが無い	2	0	1	1	0	4	25.0
③すでに意思決定が 困難な方が多い	2	1	1	2	0	6	37.5
④取り組み方が分か らない	3	2	0	2	3	10	62.5
⑤施設内に ACP 取 り組み方針が無い	3	4	0	4	1	12	75.0
⑥自施設の役割では ない	3	0	1	1	0	5	31.3
⑦ACP について研修 や学ぶ機会が無い	1	3	1	1	0	6	37.5
⑧ツールが無い	2	1	0	1	3	7	43.8
⑨住民に ACP が普 及しておらず話しにく い	2	1	1	2	4	10	62.5
⑩その他	4	0	0	1	0	5	31.3

<その他>

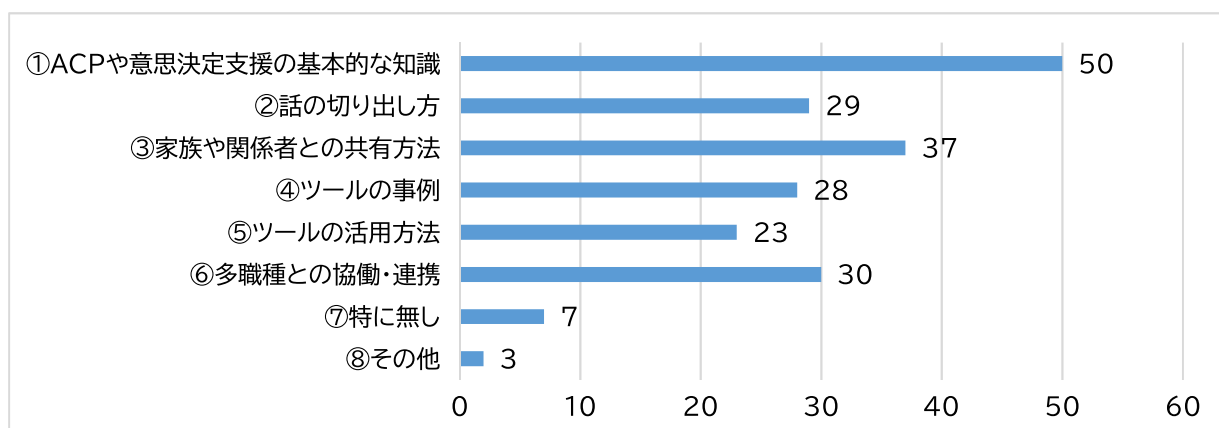
- 石巻市診療所条例施行規則により診療時間等を定めているため。
- 一人なので相談する相手がいない。
- 糖尿病の方が多いためか、現時点では「①業務が忙しく時間が取れない」、「⑥自施設の役割ではない」のパターンになっていますが、今通院中の方が年をとり、相談があった時には、話し合うケースもふえてくるのかと思っています。
- 通院困難時、家族の希望で在宅医療になることが多い。
- ACP が必要なケースがほとんどない。

4 ACPの課題について

【Q8】ACPに取り組む上で困っていることや気になっていることを教えてください。(自由記載)
(集計省略)

【Q9】今後、ACPについて施設内で取り組みたいと思うことを教えてください。（自由記載）
（集計省略）

【Q10】今後、ACP や意思決定支援についてどのようなことが知りたいですか。（N=91）
（当てはまるもの3つまでに○）



（施設別）

※最も多い回答に網掛け

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①ACP や意思決定支 援の基本的な知識	14	7	2	19	8	50	54.9
②話の切り出し方	6	3	2	13	5	29	31.9
③家族や関係者との 共有方法	11	3	4	11	8	37	40.7
④ツールの事例	7	4	5	7	5	28	30.8
⑤ツールの活用方法	4	3	3	9	4	23	25.3
⑥多職種との協働・連携	7	3	6	6	8	30	33.0
⑦特に無し	6	0	1	0	0	7	7.7
⑧その他	0	2	0	0	1	3	3.3

<その他>

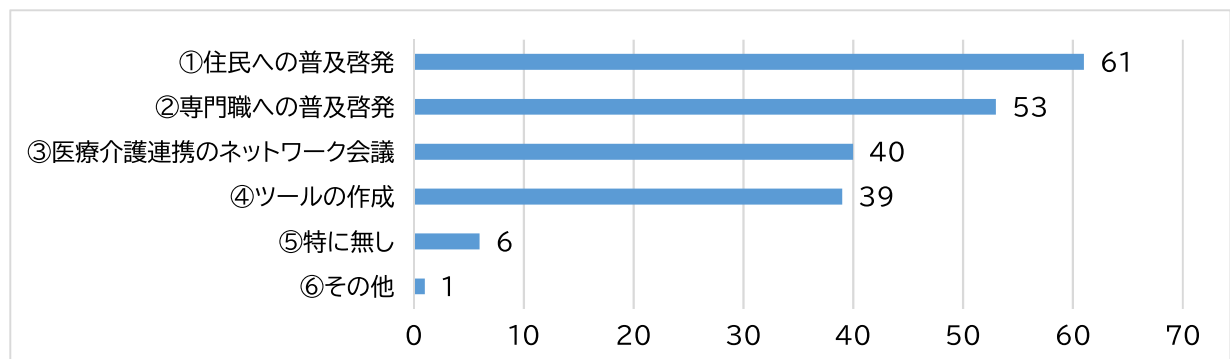
- ACP が施設内で定着している病院の取り組みについて知り、自施設の取り組みに活かしたい。
- 家族と本人の意向がちがう場合の目標の置き方
- 地域全体の取り組み

(参考)【Q6】【Q7】の回答別

※最も多い回答に網掛け

	【Q6】 看取り期 支援あり N=58	【Q7】 ① 本人や家 族を交え て意向を 話し合う N=64	② ツールを 配布・活 用 N=15	③ 本人や家 族の意向 を他施設 から共有 してもら う N=44	④ 研修会の 開催 N=16	⑤ 研修会へ の参加 N=38	⑥ 住民への 普及啓発 N=7	⑦ 所属内で の話し合 い N=42	⑧ その他 N=13	⑨ 取組を 行ってい ない N=16
①ACP や意 思決定支援の 基本的な知識	32	36	5	24	4	23	2	21	5	7
②話の切り出 し方	23	24	6	20	7	17	1	17	3	3
③家族や関係 者との共有方 法	25	28	11	20	8	18	5	19	6	3
④ツールの事 例	17	20	4	12	3	12	1	14	6	3
⑤ツールの活 用方法	16	19	4	10	3	13	1	13	5	0
⑥多職種との 協働・連携	20	23	6	16	6	14	3	14	3	4
⑦特に無し	1	2	0	1	0	0	0	1	1	4
⑧その他	2	3	1	2	1	2	1	1	2	0

【Q11】今後、ACP や意思決定支援に関して、石巻圏域(石巻市、東松島市、女川町)全体でどのような取組が必要だと思いますか。(当てはまるもの3つまでに○)(N=91)



(施設別)

	診療所	病院	訪問看護 事業所	居宅介護支 援事業所	地域包括支 援センター	合計	割合 (%)
①住民への普及啓発	18	6	9	18	10	61	67.0
②専門職への普及啓 発	12	7	5	19	10	53	58.2
③医療介護連携のネ ットワーク会議	8	6	8	9	9	40	44.0
④ツールの作成	7	6	6	13	7	39	42.9
⑤特に無し	5	0	1	0	0	6	6.6
⑥その他	0	0	0	1	0	1	1.1

<その他>

- ACP についての基礎的な知識。圏域での取り組みや事例の共有

【Q12】ACP に関することや、この調査についてのご意見・ご感想をお聞かせください。(自由記載)
(集計省略)